

2023/7~2023/9 にっしん景況レポート

2023/10

Vol.

30



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2023年7~9月の景気の現状と2023年10~12月の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。
対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2023年7~9月の実績(9月については予想)
2023年10~12月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の360社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2023年7~9月
前期 = 2023年4~6月
前年同期 = 2022年7~9月
来期 = 2023年10~12月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	154	51	22	17	25	19	20
三木地区	55	17	11	6	8	9	4
神戸地区	151	23	24	17	40	24	23
業種合計	360	91	57	40	73	52	47

● 今期の景況

今期(2023年7月～9月)は景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が▲9.7となり、前期(2023年4月～6月)に比べ3.3ポイント低下した。売上額判断D.I.は2.5となり、前期と比べて0.8ポイント改善した。収益判断D.I.は▲11.1となり、前期と比べて4.7ポイント低下した。

● 来期の見通し

来期(2023年10月～12月)の予想業況判断D.I.は▲3.6となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。

〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	12	55	191	82	20	360
回答割合	3.3%	15.3%	53.1%	22.8%	5.6%	100%

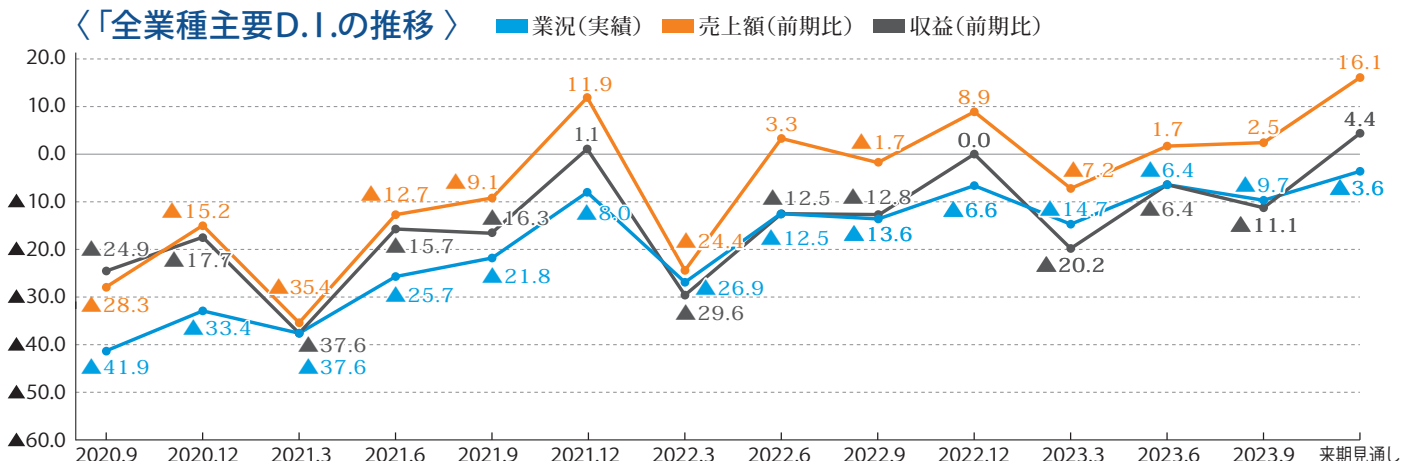
〈2023年7～9月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲ 7.1	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 29.4	4.0	15.8	5.0
三木地区	▲ 32.7	▲ 52.9	▲ 18.2	▲ 16.7	0.0	▲ 44.4	▲ 50.0
神戸地区	▲ 4.0	▲ 13.0	12.5	23.5	▲ 20.0	▲ 16.7	8.7
全地区	▲ 9.7	▲ 19.8	▲ 7.0	▲ 5.0	▲ 9.6	▲ 9.6	2.1

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 6.4	▲ 9.7	▲ 3.6	販売価格(前期比)	29.0	21.9	20.6
売上額(前期比)	1.7	2.5	16.1	仕入価格(前期比)	59.3	58.6	52.8
売上額(前年同期比)	7.8	2.8	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 9.4	▲ 8.1	▲ 7.2
収益(前期比)	▲ 6.4	▲ 11.1	4.4	人手不足(過剰-不足)	▲ 39.3	▲ 37.7	▲ 39.1
収益(前年同期比)	▲ 3.3	▲ 8.1	—				

〈「全業種主要D.I.の推移」〉



● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲19.8となり、前期実績と比して12.1ポイント改善した。

売上額判断D.I.は▲3.3、収益判断D.I.は▲20.9となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は15.4ポイント、収益判断D.I.は7.7ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は▲2.2、収益判断D.I.の前年同期比は▲22.0となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲4.4となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は6.6、予想収益判断D.I.は▲6.6となり、売上額は増加し、収益は減少する見通しである企業の割合が多かった。

〈 製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 31.9	▲ 19.8	▲ 4.4	販売価格(前期比)	23.3	17.6	18.7
売上額(前期比)	▲ 18.7	▲ 3.3	6.6	仕入価格(前期比)	47.8	52.7	54.9
売上額(前年同期比)	▲ 3.3	▲ 2.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 13.2	▲ 11.0	▲ 11.0
収益(前期比)	▲ 28.6	▲ 20.9	▲ 6.6	人手不足(過剰-不足)	▲ 34.4	▲ 27.8	▲ 28.9
収益(前年同期比)	▲ 14.3	▲ 22.0	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲7.0となり、前期実績と比して1.8ポイント改善した。

売上額判断D.I.は3.5、収益判断D.I.は▲14.0となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は19.3ポイント、収益判断D.I.は22.8ポイント低下した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は12.3、収益判断D.I.の前年同期比は5.3となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲10.7と、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は21.1、予想収益判断D.I.は7.0となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

〈 卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 8.8	▲ 7.0	▲ 10.7	販売価格(前期比)	43.9	36.8	29.8
売上額(前期比)	22.8	3.5	21.1	仕入価格(前期比)	61.4	64.9	49.1
売上額(前年同期比)	21.1	12.3	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 12.3	▲ 8.8	▲ 14.0
収益(前期比)	8.8	▲ 14.0	7.0	人手不足(過剰-不足)	▲ 28.1	▲ 32.1	▲ 25.0
収益(前年同期比)	5.3	5.3	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲5.0となり、前期実績と比して7.5ポイント低下した。

売上額判断D.I.は0.0、収益判断D.I.は▲2.5となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は7.5ポイント、収益判断D.I.は2.5ポイント低下した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は▲10.0、収益判断D.I.の前年同期比は▲20.0となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は2.5となり、業況は改善すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は35.0、予想収益判断D.I.は25.0となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	2.5	▲ 5.0	2.5	販売価格(前期比)	35.0	50.0	47.5
売上額(前期比)	7.5	0.0	35.0	仕入価格(前期比)	72.5	72.5	67.5
売上額(前年同期比)	▲ 2.5	▲ 10.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 15.0	▲ 17.5	▲ 7.5
収益(前期比)	0.0	▲ 2.5	25.0	人手不足(過剰-不足)	▲ 30.0	▲ 42.5	▲ 42.5
収益(前年同期比)	▲ 7.5	▲ 20.0	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲9.6となり、前期実績と比して9.6ポイント低下した。

売上額判断D.I.は16.4、収益判断D.I.は0.0となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は5.4ポイント改善し、収益判断D.I.は変わらなかった。また、売上額判断D.I.の前年同期比は20.5、収益判断D.I.の前年同期比は12.3となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は1.4となり、業況は改善すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は30.1、予想収益判断D.I.は15.1となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	0.0	▲ 9.6	1.4	販売価格(前期比)	26.0	15.1	17.8
売上額(前期比)	11.0	16.4	30.1	仕入価格(前期比)	57.5	57.5	53.4
売上額(前年同期比)	17.8	20.5	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 12.3	▲ 16.4	▲ 15.1
収益(前期比)	0.0	0.0	15.1	人手不足(過剰-不足)	▲ 61.6	▲ 53.4	▲ 58.9
収益(前年同期比)	5.5	12.3	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲9.6となり、前期実績と比して5.8ポイント低下した。

売上額判断D.I.が▲1.9、収益判断D.I.が▲23.1となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は7.7ポイント改善し、収益判断D.I.は7.7ポイント低下した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は▲13.5、収益判断D.I.の前年同期比は▲23.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多かった。

資金繰り判断D.I.は1.9となり、前期実績と比してプラスに転換した。

○来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲13.5となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は▲1.9、予想収益判断D.I.は▲11.5となり、売上額および収益は減少する見通しである企業の割合が多かった。

〈建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 3.8	▲ 9.6	▲ 13.5	販売価格(前期比)	23.1	▲ 1.9	0.0
売上額(前期比)	▲ 9.6	▲ 1.9	▲ 1.9	仕入価格(前期比)	73.1	63.5	53.8
売上額(前年同期比)	▲ 3.8	▲ 13.5	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 5.8	1.9	3.8
収益(前期比)	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 11.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 55.8	▲ 44.2	▲ 51.9
収益(前年同期比)	▲ 11.5	▲ 23.1	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は2.1となり、前期実績と比して23.4ポイント低下した。

売上額判断D.I.は▲2.1、収益判断D.I.は0.0となり、前期実績と比して売上額は10.6ポイント、収益は12.8ポイント低下した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は2.1、収益判断D.I.の前年同期比は▲2.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加し、収益は減少したと回答した企業の割合が多かった。

○来期の見通し

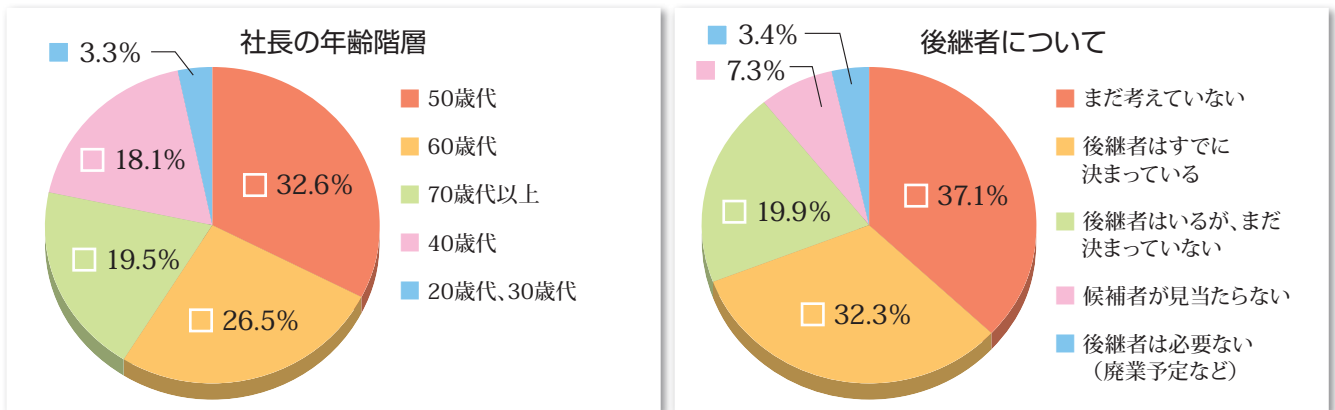
来期の予想業況判断D.I.は4.3となり、業況は改善すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は10.6、予想収益判断D.I.は6.4となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

〈不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	25.5	2.1	4.3	販売価格(前期比)	27.7	25.5	17.0
売上額(前期比)	8.5	▲ 2.1	10.6	仕入価格(前期比)	55.3	46.8	38.3
売上額(前年同期比)	19.1	2.1	—	資金繰り(楽-苦)	6.4	8.5	8.5
収益(前期比)	12.8	0.0	6.4	人手不足(過剰-不足)	▲ 17.0	▲ 27.7	▲ 27.7
収益(前年同期比)	6.4	▲ 2.1	—				

特別調査：「中小企業の将来を見据えた事業承継について」

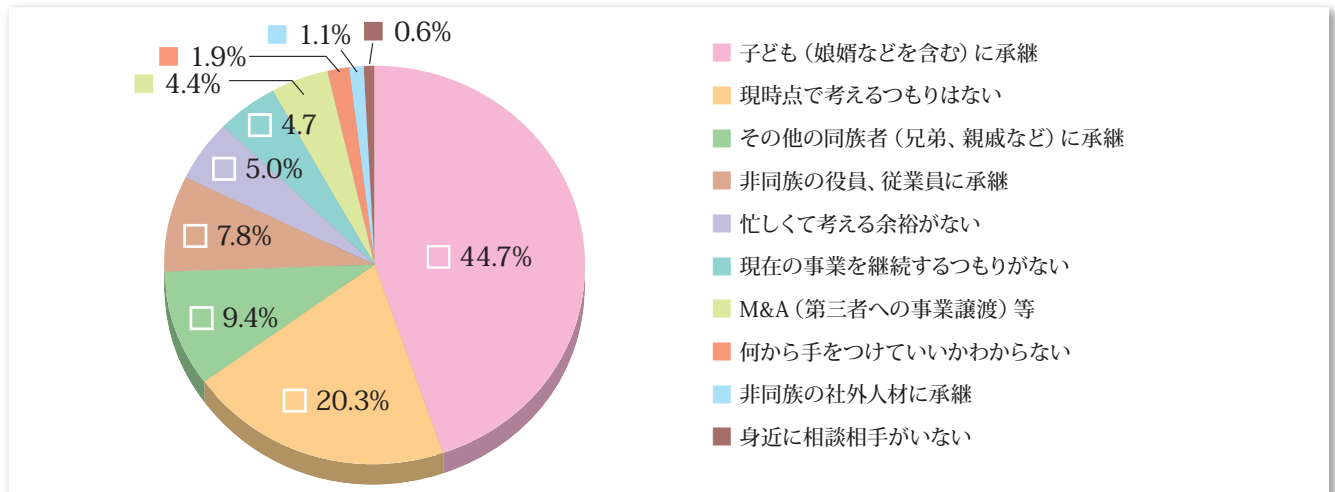
◎ ～貴社の社長（代表者）の年齢階層について、また後継者について～



社長（代表者）の年齢階層については「50歳代（32.6%）」の回答数が最も多く、次いで「60歳代（26.5%）」、「70歳代以上（19.5%）」、「40歳代（18.1%）」、「20歳代、30歳代（3.3%）」の順となった。

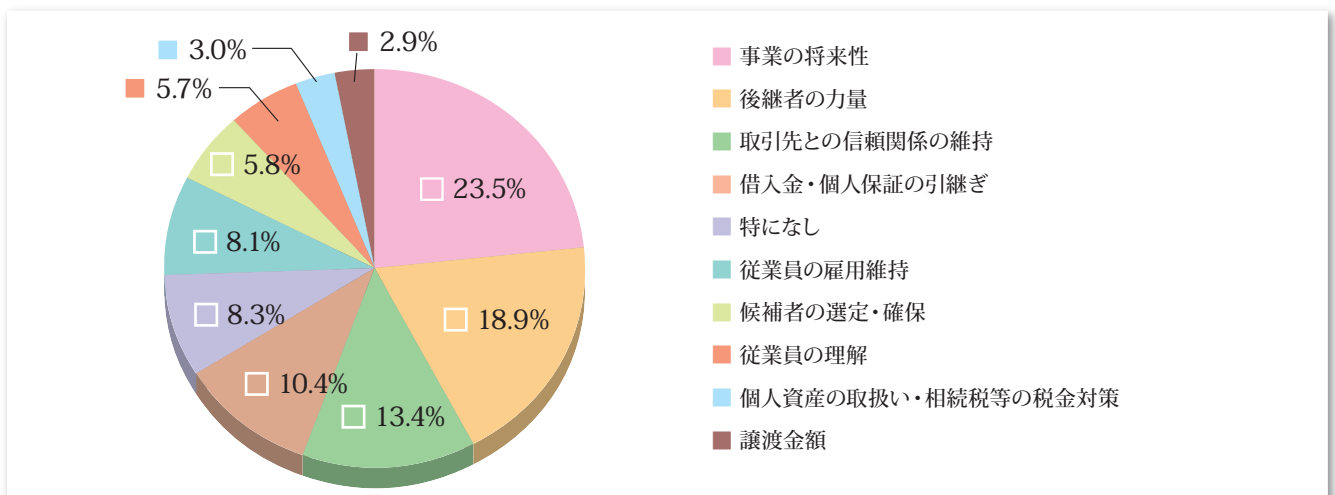
また後継者については「まだ考えていない（37.1%）」が最も多く、次いで「候補者はすでに決まっている（32.3%）」、「候補者はいるが、まだ決まっていない（19.9%）」、「候補者が見当たらない（7.3%）」、「後継者は必要ない（3.4%）」の順となった。

◎ ～貴社の現時点における事業承継の考え方について～



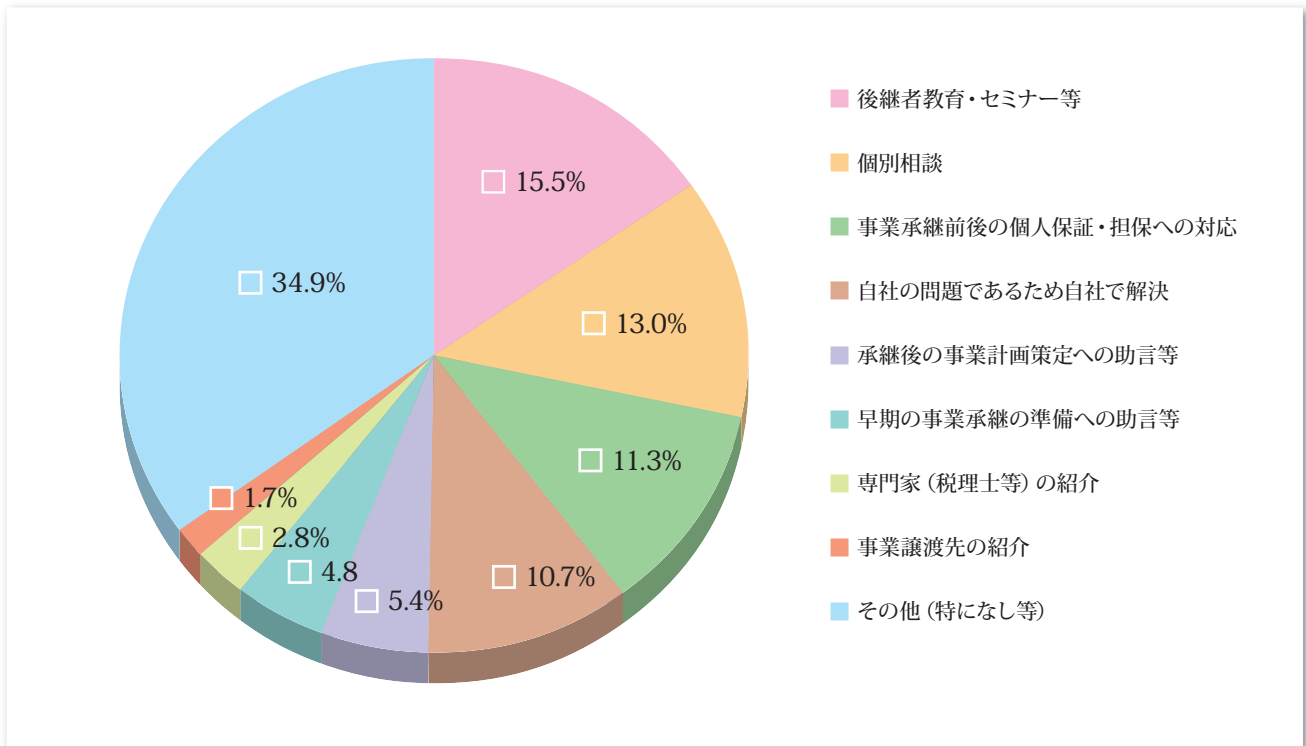
事業承継の考え方については（子ども（娘婿などを含む）に承継（44.7%）」の回答数が最も多く、全体の半数近くを占め、次いで「現時点で考えるつもりはない（20.3%）」の回答数が多い結果となった。

◎ ～事業承継を行おうとする際の問題について～



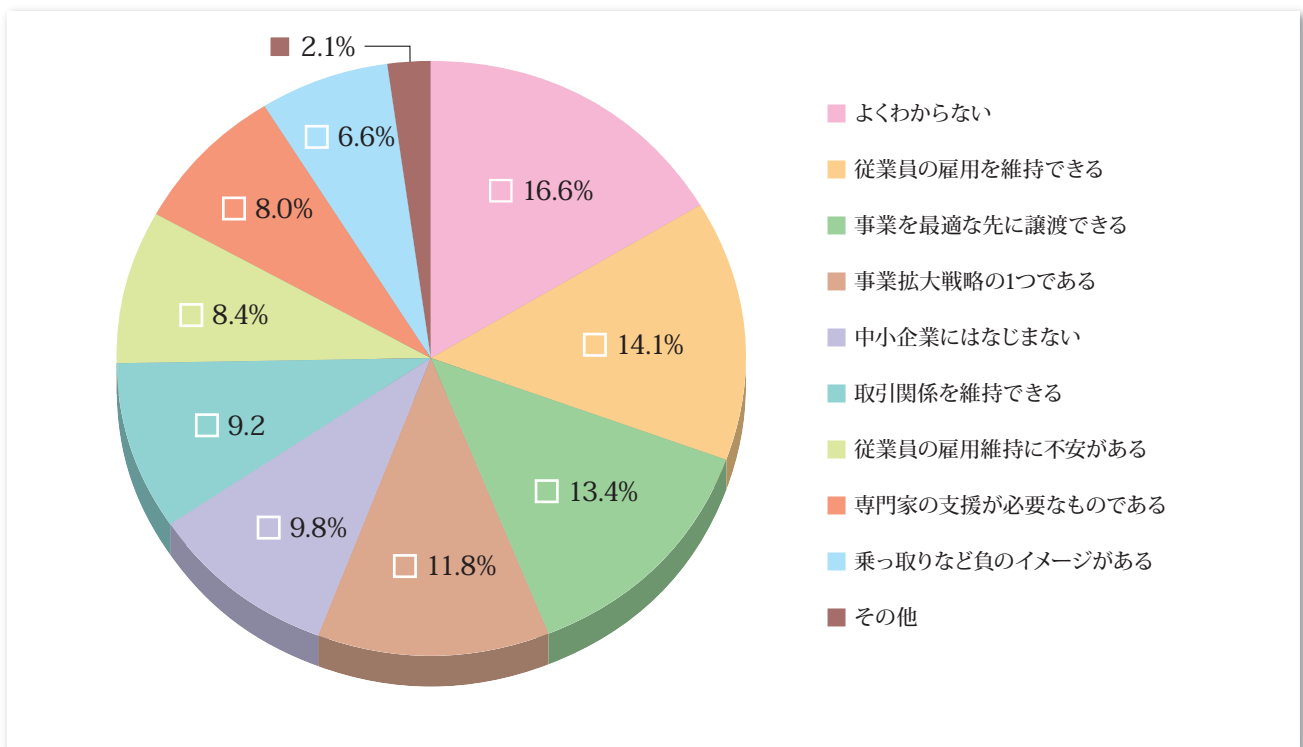
事業承継を行おうとする際の問題については「事業の将来性（23.5%）」の回答数が最も多く、次いで「後継者の力量（18.9%）」、「取引先との信頼関係の維持（13.4%）」、「借入金・個人保証の引継ぎ（10.4%）」、「特になし（8.3%）」、「従業員の雇用維持（8.1%）」、「候補者の選定・確保（5.8%）」等の順となった。

● ～中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待することについて～



事業承継を進めていく上での信用金庫への期待については「後継者教育・セミナー等(15.5%)」、「個別相談(13.0%)」、「事業承継前後の個人保証・担保への対応(11.3%)」、「自社の問題であるため自社で解決(10.7%)」、「承継後の事業計画策定への助言等(5.4%)」、「早期の事業承継の準備への助言等(4.8%)」、「専門家(税理士等)の紹介(2.8%)」、「事業譲渡先の紹介(1.7%)」と様々な期待がある一方で、「その他(特になし等)」は34.9%の割合となった。

● ～中小企業におけるM&A(第三者への事業譲渡)についてどのような認識を持っていますか～



M&Aに関する認識については「よくわからない(16.6%)」が最も多く、次いで「従業員の雇用を維持できる(14.1%)」、「事業を最適な先に譲渡できる(13.4%)」、「事業拡大戦略の1つである(11.8%)」、「中小企業にはなじまない(9.8%)」、「取引関係を維持できる(9.2%)」、「従業員の雇用維持に不安がある(8.4%)」、「専門家の支援が必要なものである(8.0%)」、「乗っ取りなど負のイメージがある(6.6%)」、「その他(2.1%)」の順となった。

イベント関連

現在、予定しているイベントは下記のとおりですが、募集状況により受付を終了している場合がございます。

●「土曜創業相談会」を実施します!

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和5年11月11日(土)13:00～16:00
②令和5年12月9日(土)13:00～16:00
③令和6年1月13日(土)13:00～16:00
- 会場：明石商工会議所5階会議室
- 参加費：無料 ●定員：各日程3組(ご相談時間1組60分)

●「事業承継個別相談会」を実施します!

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和5年11月20日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 藤原台支店
②令和5年12月11日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 宝殿支店
③令和6年1月15日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 垂水支店
- 参加費：無料 ●定員：各日程3社(ご相談時間1組75分)

●新春吉本バラエティーショー観劇会を実施します!

今年度も当金庫主催の「新春吉本バラエティーショー」を開催します。参加申し込みは11月中旬に開始する予定です。みなさんは是非ご参加ください。

- 開催日：令和6年1月5日(金)2回公演 ●会場：神戸国際会館「こくさいホール」
1回目公演 10:30～13:00(予定)
2回目公演 15:00～17:30(予定)

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。




このたびは、第30回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
 **0120-15-2489**

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで